

1月 ぱんだぐみだより



3学期が始まり、約3週間が経ちました。園庭では、元気いっぱい走ったり、長縄やホッピング、一本歯下駄などに挑戦したりして、存分に体を動かして遊んでいます。友達への関心が高まり、誘い合って一緒に遊ぶ姿も増え、思いを自分なりに表現して遊ぶ姿も見られています。

キッズプラザに行ったよ！

つき組さんと手をつないで、キッズプラザに行ってきました。キッズマートでお買い物をしたり、郵便屋さんになって手紙を配達したり、お店屋さんになったり、世界の楽器に触れたりして遊びました。お店屋さんでは、お寿司屋さんやパン屋さんになりきり、他のクラスの友達や、他の幼稚園の友達とも「いらっしゃいませ。何にしますか」「はい、どうぞ」「ありがとうございます」などと、自然とやりとりをして遊ぶ姿も見られました。キッズマートでは、自分の好きなものを選んで、「ピッ」とレジを通して買い物をすることを楽しんでいました。いつもと違う環境の中で、一日中たくさん遊ぶことができ、満足感を味わっていた子どもたちでした。



しっぽとりをしたよ！

寒い日が続いていますが、子どもたちは元気いっぱい体を動かして遊んでいます。先日、園庭で、こあら組さんとしっぽとりをして遊びました。最初は教師がおにになり、子どもたちが縄のしっぽを付けて逃げました。「キャー！」と嬉しそうに逃げる子どもたち。交代して、追いかける番になると、次は「待てー！」と言いながら教師を追いかけることを楽しんでいました。教師や友達とルールを守りながら、一緒になって遊ぶことを楽しんでいました。



ごっこ遊びから劇遊びへ

2学期から、ウレタン積み木でベッドをつくり、聴診器を当てたり、薬を渡したりして友達と一緒においしゃさんごっこを楽しんできたぱんだ組の子どもたち。「次の方どうぞ～」「あ～、お熱がありますね」「お薬どうぞ」など、友達といろいろなやりとりをしながら遊ぶ姿が見られました。継続して楽しんで遊んでいる様子から、生活発表会では、『ねこのおいしゃさん』の劇遊びをすることになりました。お医者さん役のねこになりきって「ニャー！」「どうしたの？」と言ったり、動物になりきって体を動かし、自分なりに表現したりと、それぞれがお話の世界を楽しんでいます。



楽器遊び楽しいね！

カスタネットとスズの2つの楽器に親しんで遊んでいます。「カンカンって鳴ってるね」「サンタさんの音みたい」などと、それぞれの音に関心をもっています。好きな遊びの時間にも、「先生、音楽鳴らして！」と言って、積極的にいろいろな曲に合わせて音を鳴らし、自分なりにリズムを打つことを楽しんだり、友達と顔を見合わせながら一緒に音を鳴らすことを楽しんだりしています。今後も、音楽への興味や関心を広げられるように、いろいろな音楽に親しむ機会をつくっていきたいと思っています。

